

小城市立歴史資料館 中林梧竹記念館だより



～展示会開催のお知らせ～

平成26年度 第4回中林梧竹常設展 「梧竹の自作詩」

◆会期 ～4月12日(日)

◆場所 中林梧竹記念館 常設展示室

梧竹は、旅先で感じたことや、書に対する気持ちなどを漢詩に表しました。

収蔵品のうち梧竹の自作詩が書かれた作品を紹介します。

〈展示作品より〉

万里長城万里山～

梧竹は56歳から58歳にかけて中国(清)に書の勉強に行きました。本作品は、万里の長城を訪れた時に詠んだ詩を書いたものです。



平成27年度 古文書講座受講生募集

小城市立歴史資料館・中林梧竹記念館では、小城市立歴史資料館・中林梧竹記念館の古文書から地域の歴史を考えていきます。寛政3年の「小城市日記」から、参勤交代の様子を読み解きます。

◆日時

4月25日(土) 14時～15時30分(初回のみ)

毎月第2土曜日14時～15時30分

※変更の場合があります

◆場所 歴史資料館 研修室

◆講師 岩松 要輔さん(小城市郷土史研究会会長)

◆参加費 年間1,500円(資料代など)

※当日徴収します。

◆申込方法 電話または歴史資料館で配布している申込書でお申し込みください。

◆申込期限 4月23日(木)

＝平成26年度 受講生の声＝

- ・歴史を知る上で、実際の文書から読み取る力をつけたい
- ・少しでも読める字を見つけることができたうれしくなる
- ・継続は力なりの精神で取り組みたい

テーマ展

「小城市の桜～桜岡から小城市公園へ～」

桜の名所小城市公園は、小城市藩初代藩主鍋島元茂、二代藩主鍋島直能が、桜の木を植えさせ、桜岡と名付けたことが始まりです。桜の名所として、京都の天皇、公家から和歌を贈られたこともあります。桜岡にまつわる資料を展示します。

◆会期 ～4月26日(日)

◆場所 歴史資料館 企画展示室

◆主な展示資料

岡花二十首和歌、桜岡公園チラシ、桜岡二十景図巻、小城市公園絵はがきなど

〈展示資料より〉

桜岡二十景図巻(部分)



小城市藩二代藩主鍋島直能が描いたと伝えられるもの。桜岡周辺の景色のうち、桜岡の桜を描いたものです。19枚が1本の巻物に仕立てられています。

小城市立歴史資料館・中林梧竹記念館 Facebookページを開設しました

小城市立歴史資料館・中林梧竹記念館では、3月からFacebookページを開設しています。Facebookを通して小城市立歴史資料館・中林梧竹記念館の情報を皆さんにお届けします。Facebookの検索ボックスに「小城市立歴史資料館・中林梧竹記念館」と入力し、「いいね!」ボタンを押してください。

◆開館時間 9時～17時 ◆休館日 毎週月曜日・祝日

【問合せ・申込み】 歴史資料館 文化課(桜城館2階) 担当 永田・田久保 ☎71・1132